

ファニー・クロスビー

と、彼女の イエスへの 偉大なる 愛の 物語

1820年3月24日、
ファニー・クロスビーは、
アメリカ、
ニューヨーク州の、
貧しい クリスチャンの
夫婦の元に
生まれました。



おめでとう、クロスビーさん!
かわいらしい 女の子ですよ。



主が この子を 祝福し、この子の
人生を 主の 栄光のために
用いてくださいますように。



きれいな 青い
目だね。お母さんと
そっくりだ。

ところが ファニーは、まだ 生後 6週間で、
重い 病気に かかってしまいました。



ねんご いっか
1年後、一家に

またもや 悲劇が
ふりかかりました。

ファニーの 父親が
急病で たおれたのです。

どうか、^{かな}悲しまないでくれ。わたしは、まもなく
イエスの ^{もと}元へ 行くのだから！ ただ、おまえと
ファニーの ^きことだけが ^き気がかりだ。

^{しんばい}心配しないで。神様が ^{かみさま}わたしたちを ^{せわ}世話してくださるわ。

わたしの ^{はは}母に、こちらで
いっしょに ^く暮らすよう
頼んでおくれ。ファニーの
^{めんどう}面倒を ^み見てくれる
だろうから。

どうか、ファニーの ^{めんどう}面倒を…
よく ^み見てやっておくれ。…
ファニーは…とても ^{とくべつ}特別な…

こ
子だから
…。

まあ！
ジョン！

ちちおや ^ななくると、ファニーの ^{そぼ}祖母が、
いっしょに ^く暮らすために ^きやって来ました。

まあ、かわいらしい
^{おんな}女の子！

^き来てくださって、
ありがとう
ございます。

おばあちゃん！

もっと ファニーと いっしょに
いて、あの子の「目」に
なりたいたい 思っていました。



どんなふうに見えるかを
教えてあげたいんです。
だけど、生活のために、働きに
出なければなりません。

心配ご無用よ。
わたしが、ファニーの
目になって
あげますからね。



ファニーが子どもだったころ、祖母は多くの時間をいっしょに
過ごす、神様の創造物の美しさを話して聞かせました。二人で
森の中を探検したり、鳥のさえずり声に聞き入ったり、丘に
登ったりしました。

おばあちゃん、
雲って、どんなもの？



とてもきれいなものよ！まるで、
ふわふわの綿が空に浮かんでいるみたい。
それが、まるで魔法のように、どんどん
形を変えていくの。

雲のほかに、
神様はどんな
ものを空に
置かれたの？



嵐の後は、
きれいな虹が
できるわ。あなたの
手にかいて
あげるわね。



うわあ～！

さあ、ひざに ^{すわ} お座り。
ノアのお話を ^{はなし} してあげるからね。
神様は昔、もう ^{けつ} 決して ^{ちじょう} 地上を
洪水で ^{こうすい} おおうことは ^し しないという
約束の ^{やくそく} しるしとして、最初の
虹を ^{にじ} 作られたのよ。



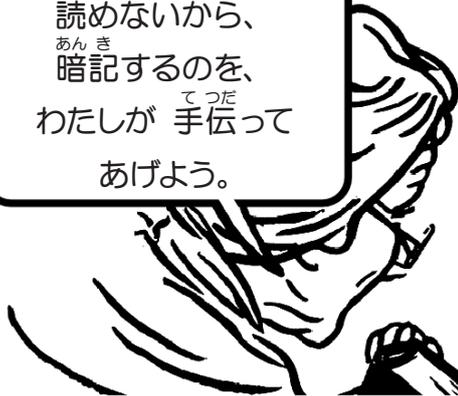
ファニーは ^{なに} 何よりも、祖母が ^{そぼ} 聖書の ^{せいしょ}
^{はなし} お話を ^{はなし} してくれる ^{とき} 時が ^{いちばん} 一番 ^す 好きでした。

すごく ^{はなし} すてきな ^{はなし} お話ね!
わたしも、自分で ^{しぶん} お話が
^よ 読めたらなあ。



ファニー、とても
^{ほうほう} いい ^{おも} 方法を
思いついたよ!

おまえには ^{せいしょ} 聖書が
^よ 読めないから、
^{あんき} 暗記するのを、
わたしが ^{てつだ} 手伝って
あげよう。



うわあ、すてき!
そしたら、いつも
^{せいしょ} 聖書を ^も 持って
いられるのね。



まもなく ^{しへん} ファニーは、詩篇や ^{しんげん} 箴言など、^{おお} 多くの ^{せいく} 聖句を ^{おぼ} 覚えました。
^き ルツ記は、^{ぜんぶ} 全部 ^{あんき} 暗記してしまいました。

8才の ^{じょうび} たん生日の ^{こと} ことです。

^{じょうび} たん生日
おめでとう、
ファニー!



ありがとう、
^{かあ} お母さん! ^{ろうそく} ろうそくに
火を ^ひ つけてもいい?

ああ、もし ^{かみさま} 神様が ^{ことし} 今年、
^{ねが} 願いを ^{ひと} 一つ ^め かなえて
くださるのなら、^め 目が
^み 見えるようになりたいわ!



^{いと} 愛しい ^め ファニー。わたしたちは、
あなたの ^め 目が ^み 見えるように
なるように、^{なんど} 何度も ^{いの} 祈ったのよ。
どうして ^{かみさま} 神様が ^{ゆる} これを ^{ゆる} お許しに
なったのか、^{いま} 今は ^わ 分からないけれど、
いつか ^{わか} きっと、^ひ 分かる ^く 日が ^く 来るわ。



ファニーや、過去の偉人で、
目が見えなかった人は
大勢いるんだよ。例えば、
ジョン・ミルトンは、17世紀の
偉大な詩人だよ。

ほんとう
本当？

事実、世界的に有名な人たちの
大勢が、重い障害を持っていたの。

ベートーベンは、耳が聞こえなくなってから、
最も偉大な交響曲を作曲したんだよ。

けっ作だ！ 何て
天才なんだ！ 深みがある。

はく手しているのに、どうして
ふり向かないんだろう？

神様は、人が何かの賜物を
失うのを許される時には、
より良い賜物を下さるんだよ

はく手していることを
知らないからだよ。
覚えているかい？ 彼は、
耳が聞こえないんだ。

わ
分かったわ。

つぎ ひ
次の日...

おはよう、
お母さん！

おはよう、ファニー！
今朝はうれしそうね！

わたしね、タバ、ベートーベンや詩人のジョン・ハミルトンについて
おばあちゃんが言ったことを考えていたの。それで、わたしも
詩を作ることにしたのよ。聞きたい？

まあ、すてきね。ぜひ、
聞かせてほしいわ！

たとえ目が見えなくても、
わたしは何という幸せ者でしょう。
この世では満足すると、
わたしは心に決めました。

わたしには、ほかの人たちにはない祝福が、
一体どれだけあることでしょう。
目が見えないからといってなげくことなんか、
わたしにはできませんし、したくもありません!

お母さん、泣いてるの?
お母さんを悲しませて
しまった?

そうじゃないわ、ファニー。
あまりにもすてきななので、
泣けてしまっただけ。
本当に素晴らしいわ!

タベ神様に約束したの。もう二度と、
目が見えないことでうらんだりせず、
それを神様からの特別な
賜物として受け入れますって。

母親が十分にお金を貯めて、ファニーがやっとニューヨークの盲人学校に通い始められるようになったのは、
15才になってからのことでした。その学校で、ファニーはもっとたくさんの詩を作るようになりました。

おじゃまします! タベ、
また詩を作ったのですが。
書き留めていただけませんか?

また作ったのかい? そうだな...
わかった、後で時間を見つけて
あげよう。

さいしょ せんせい とも
最初、先生や友だちは、ファニーが詩を作るのを
やめさせようと思いました。

あ〜あ！
その通りなのかも。
時間をむだに
しているだけなんだわ。

おも
思っていたなら・・・
じゃなくて、わ
分かって
いたなら・・・だわ。

また 詩？
いったい なん
一体、何の ために？

だれかの やく
役に
た
立つのかしら？

けれども ある日、お医者さんが けんしん
健診のために やって 来ました。

ここには、詩を作るのが好きだと
書いてあるが。ぜひ、ひとつ
き
聞かせてくれないかね？

き
聞いてくださるんですか？ ああ、
では、これを・・・ 題名は・・・えっと、
だいいい
題名はまだなんですが・・・。

もしも わたしの ひとこと しんじつ
一言が 真実でも
しんせつ
親切でも なく、あい
愛する者の 顔を
くも
曇らせると わ
わ
分かっていたら、わたしは
けつ
決して そんな するどい ことば
言葉は 語りません。

もしも わたしの ほほえみが だれかの
にち あか
1日を 明るくし、しずんだ ところ
心を 軽くすると
わ
わ
分かっていたら、わたしは ほほえみを
おしまないでしょう。あなたも、そうでしょう？

あなたも、
そうでしょう？

クリーブランド校長、ここには 眞の 女流詩人が いますね！
全力をつくして 彼女を はげますべきですよ。
いつか この 女性から、数々の すばらしいことを
聞くようになるでしょう。

ありがとうございます、
先生！ ずっと 前から、
詩を 作ることが 天職だと
感じていたんです。それを
はげましてくださる 人が
必要でした。



この 賞賛とはげましこそ、ファニーが 必要としていた ものでした。

校長の グロバー・クリーブランド先生は、ファニーに 助けを
申し出てくれました。



ファニー、君の
代わりに、詩を
書き留めて
あげよう。

ありがとうございます！
また 40の 詩を
作ったところなんです。

40の 詩だって?!
それも、1度に?!
頭の中だけでかい?
書き留めても いないのに?

はい。神様は、目が
見えなくなるのを お許しに
なったけれど、代わりに、
記憶力といった、ほかの
賜物を 下さったんです。

まったく、君は 非凡な 才能の 持ち主だよ、
ファニー！ 全力をつくして 君の 力に
なると、約束しよう。



ファニー・クロスビーは、その施設で 23 年間を
過ごしました。最初は生徒として、後に教師と
してです。そして、目の見えないアレクサンダー・
ヴァン・アルスタインという歌手と結婚しました。

神様は二人に赤ちゃんをくださいましたが、
まもなく赤ちゃんはイエス様の元に行きました。



最愛のファニー。
ぼくは、君の詩に
メロディーを
つけるからね。
きっと、素晴らしい
賛美歌になるよ!



あの子のことが、
きっと恋しくなるね!

あの子を
だけないのが
つらいわ! でも
今は、イエス様の
腕の中で
安全なのね!



主は、去って行った
赤ちゃんのために、
この詩を
くださったの。

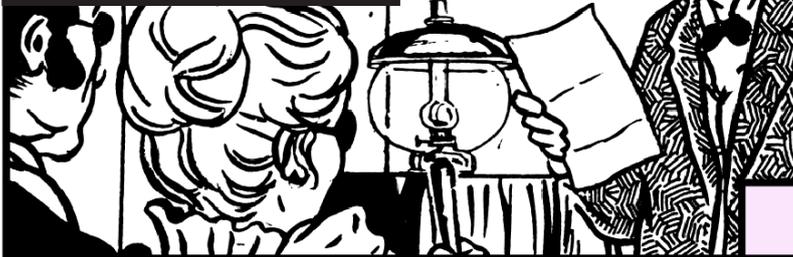
イエスのみ腕に そのみ胸に
静かに憩う われは安し
天つ使いの 歌の声も
心に近く 聞こゆるなり
イエスのみ腕に 抱かるれば
罪の力も 何かはあらん
疑いもなく おそれもなく
悲しみすらも 深くあらし!



「イエスのみ腕に」は、最もよく知られた
ファニーの賛美歌の 1 曲となりました。

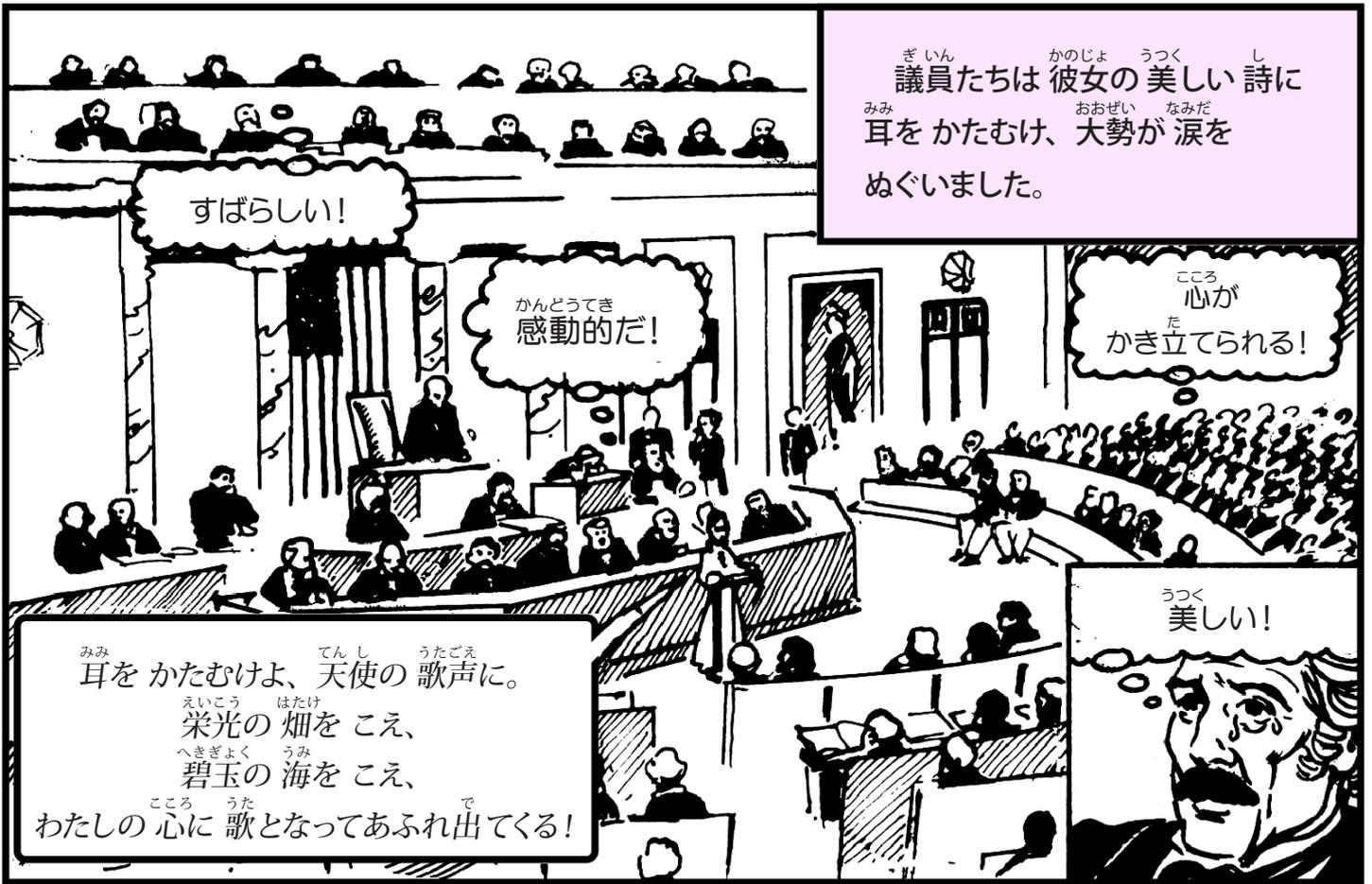
ある日のことです。
ファニーは、素晴らしい
手紙を受け取りました。

こう書いて
あるよ。



最愛のファニーへ、
わたしは施設を去った後、政治家に
なりました。今では議員²を務めています。
それで、アメリカ連邦議会の前であなたが
詩を朗読するための場を設けました。
どうか、おいでください!
親友の グローバー・クリーブランドより

2 合衆国政府の重要な一員



ぎいん かのじょ うつく し
議員たちは彼女の美しい詩に
みみ おおぜい なみだ
耳をかたむけ、大勢が涙を
ぬぐいました。

すばらしい!

かんとうてき
感動的だ!

こころ
心が
かき立てられる!

うつく
美しい!

みみ 耳をかたむけよ、てんし うたごえ
天使の歌声に。
えいこう はたけ
栄光の焔をこえ、
へきぎよく うみ
碧玉の海をこえ、
わたしのこころ うた
心に歌となってあふれ出てくる!

がっしゅうこくぎ かい だいひょう
合衆国議会を代表し、
すばらしい詩でみんなのこころ
奮い立たせてくださったことに、
かんしゃ きもち つた
感謝の気持ちを伝えたいと
おも 思います! あなたが このしょうがい
の 乗りこえてこられたことは、
じつ 実に おどろくべきことです。



ありがとうございます、
クリーブランドさん!
でも、これはしょうがい
ではないのです。

わたしは、め み
目が見えないことを
かんしゃ
感謝しています! おかげで、
いの しず かんが じかん
祈ったり、静かに考える時間が
たっぷりあります。天国へ
行けば、すべてをみるための
時間は、いくらでも
ありますから!



ぎかい お
議会が終わると...

あたま
ファニーさん。頭の
かたい せいじか
かたい政治家たちを
し ろうどく うご
詩の朗読で動かして
しまうなんて、
おどろきです!



いったい
一体
どうやって?

かみさま
神様からの
たまもの
賜物ですよ。



あなたの詩は、宗教的なものばかりですか？

ほとんどは、わたしが小さかったころに暗記した、すばらしい聖書物語に靈感されてできたものです。



今のわたしがいるのはすべて、聖書のおかげですし、これからもそうでしょう！

議会で出たことから、ファニー・クロスビーには、政府で働く人たちの中にたくさんの友人ができました。その後、友人のグローバー・クリーブランドが大統領になった時、ファニーは胸がおどる思いでした！

才能ある女流詩人は、常に忙しくしていました。詩を書いていない時は、貧者救済本部や教会で証しをしていました。

ぼくみたいな罪人にとって、天国はどのくらいはなれてるんだろう？



たった一歩だけよ、ジョーイ！今、その一歩を踏み出してはどう？

ファニー・クロスビーの賛美歌の多くは、証しの経験から生まれたものです。有名な賛美歌「罪のふちに」や「見よ、われは立ちて」などがそうです。

ムーディー³とサンキーの信仰復興運動で有名だった歌手のアイラ・D・サンキーは、ファニーの歌を世界的に有名にするのに一役かいました。



最後に、わたしたちの愛する姉妹、ファニー・クロスビーが書いたこの素晴らしい賛美歌で、集会を閉じたいと思います。

「わたしをみ元に引き寄せたまえ」です。

³ドワイト・L・ムーディーは、19世紀のアメリカの大衆伝道師で、大勢をイエスの元に勝ち取りました。

わたしはあなたのものです。
おお主よ、わたしはあなたの声を、
あなたの愛を語る声を聞きました。
わたしは信仰の腕を伸ばして
あなたのみ元に行きたいのです。

ああ主よ、恵み深き主よ、
あなたがかけられた十字架の元に、
あなたが尊き血を流された十字架の元に、
わたしを近く、もっともっと近くに引き寄せてください。

ファニーは、子どもが大好きでした。子どもたちはファニーを遊び仲間に入れ、
うれしかったことを話したり、なぐさめを求めてやって来たりしました。

こんにちは、
子どもたち!

ファニーおばさん!
来て! いっしょに
あそぼうよ!

ファニー
おばさんは、
さいこう
の
とも
友だちだよ!

ファニー
おばさんと
はな
話すのは、すごく
たの
しいわ!

ねえ、何か
はなし
お話を
してくれない?

あなたたちのかわいい
声が、1日中、お話を
してほしいって
せがんでるわね!
あなたたちのために、
とくべつ
特別な歌を書いたのよ。
うた
歌うわね。

イエス様のお話をして。
ひとこと
一言ももらさず、わたしの心に書きつけて。
さいこう
最高にやさしくて尊い、イエス様のお話を。

てんし
天使たちのお話をして。
イエス様がお生まれになった時に
がっしょう
合唱をした天使たちのお話を。
「いと高き所におられる神に、栄光があるように!
ちじょう
地上の人々には、平和と良き知らせがあるように。」

じゅうじか
十字架のお話をして。
くる
苦しみと痛みの中で十字架にかけられ、
お墓にほうむられたけれど、
ご
その後よみがえられたイエス様のお話を。



ある日のこと...

失礼します、クロスビーさん。サンキーさんがお見えになっていますが。

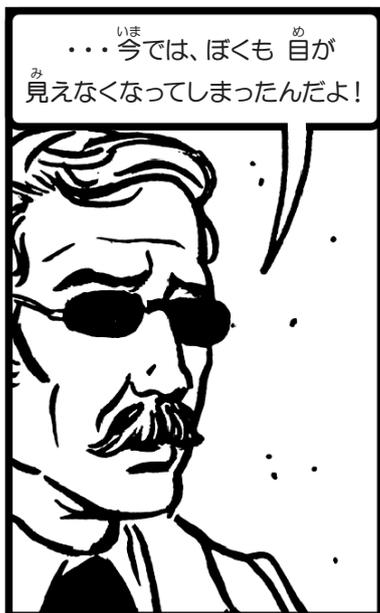
お通しして。



アイラ!
久しぶりじゃないの!



ファニー。実を言うと、ぼくはなぐさめがほしくて来たんだ。最近病気になるってね...



...今では、ぼくも目が見えなくなっちゃったんだよ!



まあ、それはとてもおつらいでしょうね、アイラ。

だけど、人生の苦しみの中からきっと、最高の報いが生まれてくるわ。

こうして、目の見えない二人は共に主のために働きました。一人が賛美歌を書き、それをもう一人が歌って世界中に広めたのです。

人はこの世を選べど、われにはイエスを与えん!



ファニーが90才のたん生日をむかえた夜、友人たちは彼女をたたえるためのパーティーを開きました。



真の才能に恵まれた女性、ファニー・クロスビーに、乾杯!

アアメン!

乾杯!

ファニー。主はあなたにこんなにも
たくさんの才能を下さったのに、視力を
下さらなかったのは、大きな不運でしたね!



いいえ、ちがいます! 牧師さん。
神様には、あらゆる「不運」を恵みに
変える力がおあります!



事実、もし生まれる前に願い事が
できたとしたら、目が見えずに
生まれることを選んだでしょう。



そうすれば、天国に行った時、
最初にわたしの目を喜ばせて
くださるものは、わたしの救い主、
イエス様のみ顔だからです!



1915年の2月11日、95才で、ファニー・クロスビーは主の元へ行きました。お葬式が始まる
ずっと前から、教会には大勢の人たちがつめかけました。大統領や大臣たち、政治家たち、
作詞作曲家たち、それに少年少女たち…。みんな、ファニーの友だちでした!

ファニー・クロスビーは、8,000曲もの
賛美歌を發表しました。そしてこの日、
その多くの曲が歌われました。



今から歌うのは、
ファニーの心からの
願いを表した賛美歌、
「何よりもまず、
わたしの救い主に
あいたい」です!

生涯の仕事が終わり
 満ちる潮の流れを渡る時
 明るく栄光に満ちた朝が来る
 その時わたしは自分のあがない主を知るでしょう。
 向こう側の世界に着く時
 最初にわたしをむかえてくれるのは
 主のやさしいほほえみ

主の恵み深きみ顔を見、
 そのやさしい目が輝きに満ちているのを見る時
 わたしのたましいはいかに歓喜にあふれることか!
 わたしは喜びに満ち満ちた心で主を賛美する
 主はそのあわれみと愛と恵みで
 わたしのために天に住まいを
 用意してくださったのだから!



ああ、栄光を受けた愛する者たちが、
 わたしに早く来てと手招きする
 わたしは、みんなと川のそばで別れたことを思い出す！
 すばらしいエデンの園の入口に案内するために
 みんなはわたしに歓迎の歌を歌う、
 それでもわたしはまず、わたしの救い主に会わなくては。

しみひとつない白い衣を着て
 天の都の門をくぐる
 主は、全くなみだのない世界へと
 わたしを導き入れてくださる。
 永遠の喜びの歌の中で わたしは喜びにまみえる
 それでもわたしはまず、わたしの救い主に会わなくては。

